

消防年報

令和7年版



伊万里・有田消防組合

はじめに

この年報は、伊万里・有田消防組合の消防業務及び消防諸般の状況を収録し、消防行政を広く一般に紹介するとともに、将来の消防行政運営に広く活用していただくことを目的として編集したものです。

本年報により、消防行政に対する御理解と御支援を賜りますとともに、地域防災の推進に活用していただければ幸いに存じます。

伊万里・有田消防組合「基本理念」

安全・安心な まちづくり

住民の生命、身体及び財産を火災から守る。
あらゆる災害に対し、安全、確実、迅速に任務を遂行する。
傷病者の搬送を適切に行う。
住民から信頼を得て、その期待に応える組織を目指す。

令和7年8月

伊万里・有田消防組合

目 次

伊万里・有田消防組合の概要	1
伊万里・有田消防組合管理者・副管理者	2
伊万里・有田消防組合議会議員	
伊万里・有田消防組合位置図	3
伊万里・有田消防組合管轄図	
伊万里・有田消防組合歴代消防長・消防署長	4
伊万里・有田消防組合の統計	5
伊万里・有田消防組合消防費予算（当初予算）	6
伊万里・有田消防組合組織・機構図	7
事務分掌（消防本部・消防署・分署）	8～10
消防相互応援協定等締結状況	11
消防庁舎の現況	12～13

総 務 編

職員の階級別人員配置表	14～15
職員の年齢及び勤続年数	16
職員の免許・資格取得状況	17

警 防 編

令和6年火災概要・月別火災発生状況	18
建物用途別焼損状況・火災種別発生状況	19
管内地区別火災発生状況	20
出火原因別火災発生状況（過去5年間）	21
令和6年災害出動状況	22
令和6年地区別事故種別救助出動件数	23
令和6年地区別事故種別救助人員	
消防署の車両一覧表	24
消防署の主な装備・資機材一覧表	25
消防水利状況	26

救 急 編

令和6年救急出動件数・搬送人員	27
各町（地区）別救急出動件数・搬送人員	28
事故種別・年齢別搬送状況	29
傷病程度別・年齢別搬送状況	
事故種別・現場到着時間別の状況	30
救急出動件数及び搬送人員の推移	31
出動件数5年ごとの推移	

通 信 指 令 編

通信指令業務の概要	32～33
119番通報等受信件数	34
過去3年間の119番通報等受信件数	
無線局配置状況	35

予 防 編

消防法施行令防火対象物数	36
中高層建築物数	37
令和6年度建築同意件数	38
危険物施設地区別一覧表	39
幼年・少年消防クラブ	40～41
女性防火クラブ	42
高齢者防火クラブ	43
令和6年度火災予防広報活動・研修状況	44

消 防 団

伊万里市消防団	
編成表	45
分団別階級構成	46
年齢構成・勤続年数	47
有田町消防団	
編成表	48
分団別階級構成・年齢構成・勤続年数	49

沿 革

伊万里市消防のあゆみ	50～53
有田町消防のあゆみ	54～55
伊万里・有田消防組合のあゆみ	56～57

伊万里・有田消防組合の概要

伊万里・有田消防組合は、伊万里市及び有田町の1市1町で構成され、北部九州の西部に位置し、天然の良港伊万里港や、美しい景観を誇る田園地帯、黒髪連山などを抱く自然に恵まれた環境にあります。



伊万里市は、石炭産業全盛期の頃、石炭の積出港として栄え、また、古くは「古伊万里」と称される肥前陶磁器の積出港として世界と結ばれるとともに、陶磁美の粋を結晶させた「鍋島」を産み出すなど、個性豊かで文化的な都市として繁栄してきました。今日では、伊万里湾総合開発を軸に大規模な臨海工業団地を造成し、造船、ＩＣ関連産業、木材関連産業等の集積により近代的な工業港として発展しています。特に伊万里港においては東アジア諸国との国際物流の拠点化が進むほか、伊万里ブランドで名高い伊万里梨や伊万里牛に代表される農畜産業が市内各地で営まれるなど、人・物・情報の活発な交流により調和のとれた都市として着実な成長を遂げています。

一方の有田町は、古くからやきものの町として有名で、1616年に泉山地区で陶石が発見され、日本で初めて磁器が焼かれました。以来、佐賀藩のもとで磁器生産が本格化し、谷あいには「有田千軒」と呼ばれる町並みが形成され、繁栄を極めました。この町並みは、現在も歴史的価値の高い建物が数多く残っており、1991年に国の「重要伝統的建造物群保存地区」に選定されています。また、「日本の棚田百選」や「名水百選」に選ばれる美しい自然環境を持ち、その豊かな恵みから県下有数の農産地でもあり、有田焼の「器」と農業の「食」、両方の魅力を堪能できる、伝統と歴史、豊かな観光資源を生かした町づくりに取り組んでいます。

当組合は、この両市町を合わせた管轄人口約7万人、面積約321km²に1本部、2署3分署を配置し、災害に対応しています。



伊万里・有田消防組合管理者・副管理者



管理者 深 浦 弘 信



副管理者 松 尾 佳 昭

伊万里・有田消防組合議会議員

中 山 光 義	今 泉 藤一郎
加 藤 奈津実	松 尾 文 則
木 寺 智 子	手 塚 英 樹
前 田 久 年	原 田 一 宏
盛 泰 子	松 永 俊 和

令和7年8月1日現在

伊万里・有田消防組合位置図



伊万里・有田消防組合管轄図



伊万里・有田消防組合歴代消防長・消防署長

歴代消防長

歴 代	氏 名	就任年月日	退任年月日
初 代	丸 尾 定	平成 26 年 4 月 1 日	平成 27 年 3 月 31 日
2 代	吉 原 伴 彦	平成 27 年 4 月 1 日	平成 29 年 3 月 31 日
3 代	中 村 明 広	平成 29 年 4 月 1 日	平成 30 年 3 月 31 日
4 代	角 永 慎二郎	平成 30 年 4 月 1 日	令和 3 年 3 月 31 日
5 代	力 武 善 人	令和 3 年 4 月 1 日	令和 4 年 3 月 31 日
6 代	中 島 徳 夫	令和 4 年 4 月 1 日	令和 7 年 3 月 31 日
7 代	松 園 家 智	令和 7 年 4 月 1 日	

歴代伊万里消防署長

歴 代	氏 名	就任年月日	退任年月日
初 代	平 山 定 昭	平成 26 年 4 月 1 日	平成 29 年 3 月 31 日
2 代	角 永 慎二郎	平成 29 年 4 月 1 日	平成 30 年 3 月 31 日
3 代	松 尾 博 利	平成 30 年 4 月 1 日	平成 31 年 3 月 31 日
4 代	川 原 康 浩	平成 31 年 4 月 1 日	令和 3 年 3 月 31 日
5 代	中 島 徳 夫	令和 3 年 4 月 1 日	令和 4 年 3 月 31 日
6 代	松 本 幸 久	令和 4 年 4 月 1 日	令和 7 年 3 月 31 日
7 代	鳥 羽 広 幸	令和 7 年 4 月 1 日	

歴代有田消防署長

歴 代	氏 名	就任年月日	退任年月日
初 代	久保田 清 人	平成 26 年 4 月 1 日	平成 27 年 3 月 31 日
2 代	池 田 勇 人	平成 27 年 4 月 1 日	平成 30 年 3 月 31 日
3 代	岩 坪 司	平成 30 年 4 月 1 日	令和 2 年 12 月 20 日
4 代	松 本 幸 久	令和 3 年 4 月 1 日	令和 4 年 3 月 31 日
5 代	中 島 哲 也	令和 4 年 4 月 1 日	令和 6 年 3 月 31 日
6 代	仲 尾 博	令和 6 年 4 月 1 日	令和 7 年 3 月 31 日
7 代	廣 啓	令和 7 年 4 月 1 日	

伊万里・有田消防組合の統計

令和7年4月1日現在

面人	積口帯	面 積	人 口 密 度	人 口	世 帯 数
		 321,09k㎡	 1k㎡当り 約217人	 69,697人	 31,756世帯
消 防 予 算 組	織	消 防 予 算	署 所 数	職 員 数	消 防 団 員 数
		 1,563,397千円 (令和7年度)	 消防本部 1本部 消防署 2署 分署 3分署	 定数 130人 実員 135人 (派遣、再任用職員及び 会計年度職員含む)	 定数 伊万里市 829人 有田町 450人
車 施	両 設	消 防 車	特 殊 車 両	救 急 車 他	水 利 (基 準 適 合)
		 指揮車 2台 ポンプ車 7台 タンク車 1台 はしご車 1台 化学車 1台 救助工作車 1台	 連絡車 1台 資機材搬送車 1台 津波・大規模 風水害対策車 1台 水陸両用バギー 1台	 救急車 9台 業務車 6台	 消火栓 450基 防火水槽 517基
火 災 救 援 (令和6年中)	災 急	火 災 件 数	出 火 原 因	救 急 件 数	事 故 種 別
		 件数 18件	 火入れ 4件 コンロ 2件 電気機器 1件 その他 11件	 4,050件 1日当り約11件	 急病 62.6% 一般負傷 16.4% 転院搬送 12.8% 交通事故 4.7% その他 3.5%
予 防 火 組 織	防 火 組 織	防 火 対 象 物	危 険 物 施 設	定 期 点 検 報 告	住 民 防 火 組 織
		 3,264棟	 貯蔵所 163施設 取扱所 97施設 製造所 3施設	 定期点検報告義務 防火対象物71棟	 幼年消防 32クラブ 少年消防 15クラブ 女性防火 1クラブ 高齢者防火20クラブ

伊万里・有田消防組合消防費予算（当初予算）

【歳 入】

（単位：千円）

区 分	令和 7 年度	令和 6 年度	前年度比 増 減 額
分担金及び 負担金	1,486,132	1,354,778	131,354
使用料及び 手数料	1,110	1,131	△21
県支出金	0	1	△1
財産収入	203	207	△4
諸収入	16,552	8,903	7,649
組合債	59,400	79,800	△20,400
合 計	1,563,397	1,444,820	118,577

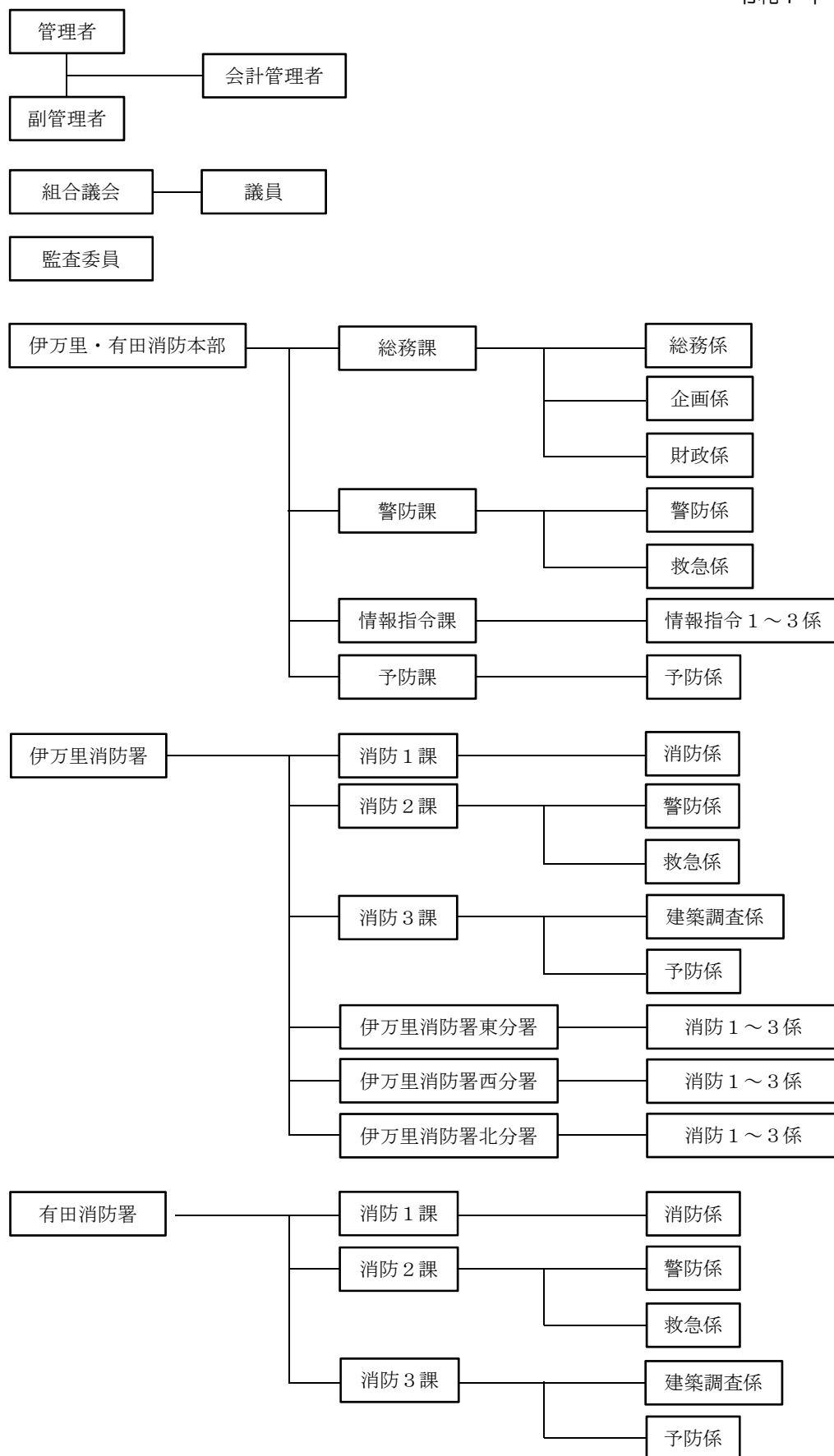
【歳 出】

（単位：千円）

区 分	令和 7 年度	令和 6 年度	前年度比 増 減 額
議会費	410	401	9
総務費	1,158,745	1,130,370	28,375
消防費	325,449	240,843	84,606
公債費	77,793	72,206	5,587
予備費	1,000	1,000	0
合 計	1,563,397	1,444,820	118,577

伊万里・有田消防組合組織・機構図

令和7年4月1日現在



事務分掌

消防本部

令和7年4月1日現在

課	係	事 務 分 掌
総務課	共通事項	1. 組合の議会に関する事項
	総 務 係	1. 公印の保管に関する事項 2. 条例、規則、規程等の制定改廃等に関する事項 3. 公告式に関する事項 4. 消防行政の総合的な調整に関する事項 5. 消防職員の任命、賞罰、服務、給与その他身分に関する事項 6. 定員管理及び配置に関する事項 7. 職員採用試験に関する事項 8. 消防職員の研修に関する事項 9. 消防職員委員会に関する事項 10. 職員の福利厚生及び安全衛生管理に関する事項 11. 職員の公務災害補償及び社会保険に関する事項 12. 情報公開、個人情報保護に関する事項 13. 構成市町との連絡調整に関する事項 14. 消防長会及び他機関等との調整に関する事 15. 他課の所管に属さない事項
	企 画 係	1. 総合的な企画の立案、調整及び進管理に関する事項 2. 消防施設及び設備に関する事項 3. 消防庁舎等建設計画策定に関する事項
	財 政 係	1. 予算及び決算に関する事項 2. 公有財産の取得及び処分に関する事項 3. 入札及び契約事務に関する事項 4. 財政計画に関する事項 5. 出納事務に関する事項 6. 監査事務に関する事項
警防課	警 防 係	1. 警防対策に関する事項 2. 消防職員の教養訓練に関する事項 3. 消防機械器具に関する事項 4. 消防力の整備指針に関する事項 5. 消防相互応援協定に関する事項 6. 緊急消防援助隊に関する事項 7. 救助隊及び水難救助隊の運用に関する事項
	救 急 係	1. 救急業務に関する事項 2. 救急資機材の管理に関する事項 3. 救急統計に関する事項 4. 救急業務計画に関する事項 5. 救急隊員の研修に関する事項 6. 救急事案の検証に関する事項
情報指令課	情報指令 1 係 情報指令 2 係 情報指令 3 係	1. 通信指令業務に関する事項 2. 災害の情報収集及び連絡に関する事項 3. 気象観測及び統計に関する事項 4. 火災警報に関する事項 5. 情報システムの開発、調整及び管理運営に関する事項 6. 電子情報の保護に関する事項 7. 消防行政事務のデジタル化に関する事項 8. その他消防通信及び情報管理に関する事。
予防課	予 防 係	1. 火災予防の広報に関する事項 2. 火災予防の指導に関する事項 3. 自衛消防隊の指導及び育成に関する事項 4. 建築同意に関する事項 5. 防火対象物の消防用設備等に関する事項 6. 防火対象物の予防対策に関する事項 7. 危険物の規制に関する事項 8. 火災の原因及び損害の調査に関する事項 9. その他予防業務に関する事項

消防署

課	係	事 務 分 掌
消 防 1 課	消 防 係	1. 公印の保管に関する事。 2. 消防署員の服務及び配置に関する事。 3. 消防職員の給与に関する事。 4. 文書の収受、発送及び保存に関する事。 5. 消防職員の研修に関する事。 6. 消防職員委員会に関する事。 7. 職員の福利厚生及び安全衛生に関する事。 8. 職員の公務災害補償及び社会保険に関する事。 9. 消防署の運営に関する事。 10. 予算に関する事。 11. 消防庁舎の管理及び物品の保管に関する事。 12. 契約に関する事。 13. 広報及び統計に関する事。 14. 監査事務に関する事。 15. 消防の諸統計に関する事。 16. 構成市町との連絡調整に関する事。 17. 他課の所管に属さない事項に関する事。
消 防 2 課	警 防 係	1. 災害警戒、防ぎよ及び鎮圧に関する事。 2. 災害箇所の警戒及び調査に関する事。 3. 救助業務に関する事。 4. 緊急消防援助隊に関する事。 5. 警防計画に関する事。 6. 消防署員の訓練及び各種演習に関する事。 7. 消防活動の統計に関する事。 8. 催物の警備に関する事。 9. 毒物及び劇物の貯蔵又は取扱いに関する事。 10. 洞道に関する事。 11. 火災と紛らわしい行為に関する事。 12. 消防隊の通行その他消火活動に支障を及ぼす恐れのある道路工事にに関する事。 13. 他機関及び団体等の訓練指導に関する事。 14. 消防車両及び消防資器材の更新・整備に関する事。 15. 消防署の機械器具に関する事。 16. 車両の運行管理に関する事。 17. 見学に関する事。 18. 水道の断水及び減水対策に関する事。 19. 開発行為に関する事。 20. 消防水利の調査に関する事。 21. その他警防に関する事。
	救 急 係	1. 救急業務に関する事。 2. 救急資機材の管理に関する事。 3. 救急統計に関する事。 4. 救急計画に関する事。 5. 救急隊員の訓練及び研修に関する事。 6. 応急手当の研修に関する事。 7. 救急搬送証明に関する事。 8. その他救急に関する事。
消 防 3 課	予 防 係	1. 火災予防の広報に関する事。 2. 火災予防の指導に関する事。 3. 自衛消防隊の指導及び育成に関する事。
	建築調査係	1. 建築同意に関する事。 2. 防火対象物の消防用設備等に関する事。 3. 防火対象物の予防対策に関する事。 4. 指定可燃物の貯蔵又は取扱いに関する事。 5. 火を使用する設備等及び水素ガスを充てんする気球の設置に関する事。 6. 煙火消費届けに関する事。 7. 圧縮アセチレンガス及び液化石油ガスの貯蔵又は取扱いに関する事。 8. 危険物の規制に関する事。 9. 防火対象物、危険物施設の査察及び火災予防の指導に関する事。 10. 火災の原因及び損害の調査に関する事。 11. 火災の証明に関する事。 12. 火災の統計に関する事。

分署

係	分 署 の 事 務 分 掌
消防 1 係 消防 2 係 消防 3 係	1. 災害の警戒、防ぎよ、鎮圧及び調査に関すること。 2. 救急、救助に関すること。 3. 防火対象物の防火管理に関すること。 4. 危険物の規制に関すること。 5. 防火対象物、危険物施設の査察及び火災予防の指導に関すること。 6. 建築同意の審査に関すること。 7. 自衛消防隊の指導及び育成に関すること。 8. 消防機械器具に関すること。 9. 地理、水利の調査及び管理に関すること。 10. 他機関及び団体等の訓練指導に関すること。 11. 火災予防の広報及び警備に関すること。 12. 火災予防に関する各種届出並びに申請の処理及び指導に関すること。 13. 分署の庶務に関すること。

消防相互応援協定等締結状況

名 称	締結年月日	協定締結先機関等	応 援 内 容
伊万里海上保安署と伊万里・有田消防本部との船舶の消火に関する業務協定	H26.4.1	伊万里海上保安署	ふ頭または岸壁に係留された船舶および上架または入渠中の船舶の消火活動 河川、湖、沼における船舶の消火活動
佐賀県常備消防相互応援協定	H26.7.2	佐賀中部広域連合 唐津市 鳥栖・三養基地区消防事務組合 杵藤地区広域市町村圏組合	火災、救急、救助 そ の 他 の 災 害
佐賀県伊万里・有田消防組合、長崎県松浦市間の常備消防相互応援協定	H26.7.2	松浦市	火災、救急、救助 そ の 他 の 災 害
佐賀県伊万里・有田消防組合、長崎県佐世保市間の常備消防相互応援協定	H27.10.23	佐世保市	火災、救急、救助 そ の 他 の 災 害
緊急消防援助隊佐賀県大隊の応援出動における食料等の供給に関する協定	H28.10.18	佐賀県 佐賀県生活協同組合連合会	緊急消防援助隊の応援出動における食料等の供給
災害時における消防用水等の供給支援に関する協定	H29.12.26	佐賀県生コンクリート工業組合	消防用水等の供給
佐賀県消防防災ヘリコプター支援協定	R3.3.22	佐賀県	災害、火災、事故等

消防庁舎の現況

伊万里・有田消防本部
伊万里消防署



所在地	伊万里市立花町 1355 番地 3
敷地面積	14,027.17 m ²
延面積	1,593.21 m ²
建築構造	鉄筋コンクリート2階建
建築年月日	昭和50年8月

有田消防署



所在地	西松浦郡有田町南原甲 940 番地
敷地面積	4,755.43 m ²
延面積	1,414.95 m ²
建築構造	鉄筋コンクリート一部鉄骨造2階建
建築年月日	令和3年3月

伊万里消防署 東分署

所在地 大川町大川野 3771 番地 1
敷地面積 856.31 m²
延面積 194.80 m²
建築構造 鉄筋コンクリート平屋建
建築年月日 昭和55年3月



伊万里消防署 西分署

所在地 山代町久原 1637 番地 4
敷地面積 659.25 m²
延面積 213.84 m²
建築構造 鉄筋コンクリート平屋建
建築年月日 昭和54年3月



伊万里消防署 北分署

所在地 黒川町塩屋 225 番地 1
敷地面積 1,258.0 m²
延面積 204.90 m²
建築構造 鉄筋コンクリート平屋建
建築年月日 昭和59年4月



総 務 編

職員の階級別人員配置表	14～15
職員の年齢及び勤続年数	16
職員の免許・資格取得状況	17



山岳救助訓練

職員の階級別人員配置表

表内の（ ）は兼務

令和7年4月1日現在

区 分		消防監	司令長	司 令	司令補	士 長	副士長	消防士	合 計
消 防 長		1							1
次 長			2						2
総務課	課長		(1)						(1)
	副課長			1					1
	総務係				2		1		3
	企画係			(1)	(1)	(2)			(4)
	財政係				2	2			4
	佐賀県防災航空隊 (総務課付)				1				1
	佐賀県消防学校教官 (総務課付)					1			1
	伊万里市役所出向 (総務課付)					1			1
	初任科生 (総務課付)							2	2
警防課	課長		(1)						(1)
	副課長			2					2
	警防係			(1)	1	1			2(1)
	救急係			(1)	1			1	2(1)
情報指令課	課長		1						1
	副課長			1					1
	情報指令1係～3係				4	5			9
予防課	課長		1						1
	副課長			1					1
	予防係			(1)		1			1(1)
伊万里消防署	署長		1						1
	副署長			1					1
	消防1課	課長		1					1
		副課長			2				2
		消防係			1	2		2	5
	消防2課	課長		1					1
		副課長			2				2
		警防係			2		1	2	5
		救急係			1(1)	2		1	4(1)
	消防3課	課長		(1)					(1)
		副課長			2				2
		予防係			1	1		1	3
		建築調査係			1	2	2	4	9
	東分署			1	3	2	3		9
	西分署			1	4	3		1	9
	北分署			1	4	3	1		9

区 分		消防監	司令長	司 令	司令補	士 長	副士長	消防士	合 計	
有田消防署	署長			1					1	
	副署長				1				1	
	消防 1 課	課長			(1)				(1)	
		副課長				2				2
		消防係				1	1	2	3	7
	消防 2 課	課長			1				1	
		副課長				2				2
		警防係				1	2		2	5
		救急係				1		1	1	3
	消防 3 課	課長			1					1
		副課長				1				1
		予防係				1		1	1	3
		建築調査係				1	2	2	3	8
合 計		1	6	14	44	31	14	24	134	
(兼 務)			(2)	(6)	(2)	(2)			(12)	

定数 130 名 実員 134 名（会計年度任用職員 1 名を除く）

職員の年齢及び勤続年数

令和7年4月1日現在

【年齢】

階級 年齢	合 計	消 防 監	消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 副 士 長	消 防 士
合 計	134	1	6	14	44	31	14	24
平 均	42.2	58.0	57.8	54.5	48.5	42.1	32.1	25.1
18歳								1
19歳								2
20歳								
21歳								
22歳								2
23歳								1
24歳								3
25歳								3
26歳								1
27歳								5
28歳							1	3
29歳							1	2
30歳							2	
31歳							3	1
32歳							1	
33歳						1	1	
34歳							2	
35歳							1	
36歳						3	2	
37歳						5		
38歳						8		
39歳						3		
40歳					2	2(1)		
41歳					1			
42歳						2		
43歳					2(1)	(1)		
44歳					2			
45歳					1			
46歳					3			
47歳					6			
48歳					5			
49歳					4			
50歳				1	5			
51歳					1			
52歳				1	2			
53歳				1	4			
54歳				4	2			
55歳			1	2				
56歳				4				
57歳					2			
58歳		1	3					
59歳			2	1				
60歳					1			
61歳						(2)		
62歳								
63歳						(2)		
64歳						(1)		

【勤続年数】

階級 年数	合 計	消 防 監	消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 副 士 長	消 防 士
合 計	134	1	6	14	44	31	14	24
平 均	19.7	0.0	35.6	32.1	26.7	18.5	11.0	3.1
1年未満		1				(2)		4
1年								4
2年								3
3年						(2)		3
4年						(1)		2
5年							1	3
6年						1		3
7年							1	
8年								2
9年								
10年						1	3	
11年							1	
12年							5	
13年						4	1	
14年						6	2	
15年						2		
16年						6(1)		
17年						3(1)		
18年						1		
19年								
20年								
21年					3			
22年					3			
23年					3(1)			
24年					7			
25年					5			
26年								
27年					2			
28年								
29年				1	4			
30年				3	6			
31年			2	2	7			
32年				3	3			
33年				1				
34年			1	2				
35年								
36年				2				
37年			1					
38年								
39年								
40年			1					
41年			1					
42年								
43年								
44年								
45年								
46年								

() は防災航空隊等への派遣職員 [] は再任用職員 会計年度任用職員1名を除く

職員の免許・資格取得状況

令和7年4月1日現在

階 級 資 格	消防監	司令長	司 令	司令補	士 長	副士長	消防士	合 計
職 員 数	1	6	14	44	26	14	24	129
救 急 救 命 士		1	3	17	8	4	8	41
気 管 内 挿 管 認 定		1	2	15	5	1		24
薬 剤 投 与 認 定		1	3	17	8	4	4	37
准 看 護 師				1				1
救 急 II 課 程 (含 ・ 標 準 課 程)		6	11	42	25	12	17	113
応 急 手 当 指 導 員		6	11	40	14	2	1	74
消 防 設 備 士		1	4	6	3	1		15
危 険 物 取 扱 者		5	8	31	12	4	3	63
防 火 対 象 物 者 点 検 資 格 者			3	2				5
予 防 技 術 資 格 者		5	13	28	15	7	2	70
防 災 士		1	10	16		1		28
毒 物 ・ 劇 物 取 扱 者		1						1
潜 水 士		6	13	44	24	13	18	118
特 殊 無 線 技 士		6	14	44	25	14	17	120
自 動 車 整 備 士			2					2
小 型 船 舶 操 縦 士		2	3	11	9	3	1	29
小型移動式クレーン		2	12	38	26	13	17	108
大 型 自 動 車 免 許		5	12	37	23	10	4	91
中 型 自 動 車 免 許		1		8	20	11	7	47
け ん 引		1	1	3	2	1		8
大 型 特 殊		1	3	5	2	1		12
玉 掛 作 業 取 扱 者		1	11	37	17	13	17	96
ガス・アーク溶接		2	3	18	2			25
酸素欠乏・硫化水素危険 作 業 主 任 者		3	11	34	24	13	17	102
特 定 化 学 物 質 等 作 業 主 任 者			1	1				2
電 気 工 事 士		1	3	6	3	2		15
ボイラー取扱技能士		1		1	2			4
衛 生 管 理 者				1	1			2

(派遣職員3名、初任科生2名を含み、再任用職員5名、会計年度任用職員1名を除く)

警 防 編

令和6年火災概要・月別火災発生状況	18
建物用途別焼損状況・火災種別発生状況	19
管内地区別火災発生状況	20
出火原因別火災発生状況(過去5年間)	21
令和6年災害出動状況	22
令和6年地区別事故種別救助出動件数	23
令和6年地区別事故種別救助人員	
消防署の車両一覧表	24
消防署の主な装備・資機材一覧表	25
消防水利状況	26



水難救助訓練

令和6年火災概要

区 分	概 況
火災発生件数	18件
建物火災件数	7件
林野火災件数	0件
車両火災件数	3件
船舶火災件数	0件
航空機火災件数	0件
その他の火災件数	8件
死者数	1名
負傷者数	0名
り災世帯数	6世帯
建物焼損面積	207㎡
棟数	11棟
林野焼損面積	14a
車両焼損数（内容物含む）	4台
船舶焼損数	0隻
損害額	13,382千円

月別火災発生状況

区分 月別	火災 件数	火災件数の内訳						死 者	負 傷 者	焼損面積		損 害 額 (千円)
		建 物	林 野	車 両	船 舶	航 空 機	そ の 他			建 物 (㎡)	林 野 (a)	
1	1	1										0
2	1			1								12
3	3	2					1			2		77
4	1						1				3	0
5	5			2			3				6	165
6												
7												
8	1	1										0
9	3	1					2					17
10	1						1				5	0
11												
12	2	2						1		205		13,111
合計	18	7		3			8	1		207	14	13,382

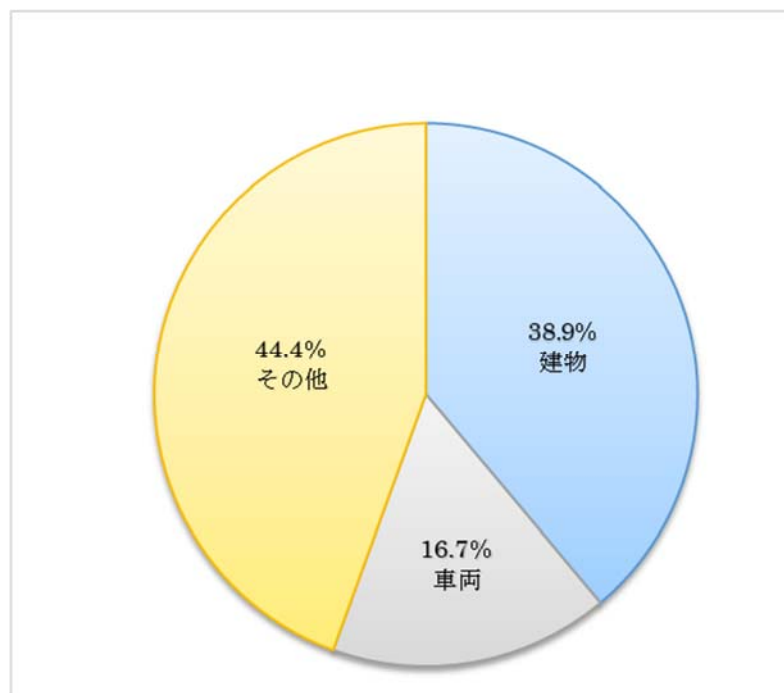
建物用途別焼損状況

(棟)

区 分	全 焼	半 焼	部分焼	ぼ や	合 計
専 用 住 宅				3	3
共 同 住 宅					
物 品 販 売 店 舗					
工 場 ・ 作 業 場	1				1
倉 庫			1		1
複合用途（特定）					
そ の 他				2	2
合 計	1		1	5	7

火災種別発生状況

種 別	件 数	割 合
建 物 火 災	7	38.9
林 野 火 災		
車 両 火 災	3	16.7
船 舶 火 災		
航空機火災		
その他の火災	8	44.4
合 計	18	100



管内地区別火災発生状況

区分 地区	建物火災	林野火災	車両火災	船舶火災	航空機 火災	その他 の火災	合 計
伊万里	1						1
牧 島						1	1
大 坪							
立 花						1	1
大川内	2						2
黒 川						1	1
波多津			1				1
南波多	1					1	2
大 川			1				1
松 浦							
二 里	1					1	2
東山代						2	2
山 代						1	1
有田東	2		1				3
有田西							
合 計	7		3			8	18

出火原因別火災発生状況（過去５年間）

年度 区分	令和２年	令和３年	令和４年	令和５年	令和６年	合 計
たばこ			１			１
コンロ	１	３	２	２	２	１０
かまど						
風呂かまど	１					１
炉	１					１
焼却炉			１			１
ストーブ	１	２		１		４
こたつ						
煙突・煙道						
排気管		２		３	１	６
電気機器	１		１	１	１	４
電気装置	１			１		２
電灯・電話等配線	３	２	１	３		９
内燃機関	１	２	１		１	５
配線機器	１					１
火遊び			１			１
マッチ・ライター	２					２
たき火			１			１
溶接機・切断機				１		１
灯火（ローソク）						
衝突の火花						
取灰						
火入れ	１０	９	７	１	４	３１
放火				１		１
放火の疑い	１	１	１			３
その他	１０	４	１７	１５	６	５２
不明	５	１	４	６	３	１９
合 計	３９	２６	３８	３５	１８	１５６

令和6年災害出動状況

月 別			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	合 計
火 災 出 動	建 物	件数	1								1			2	4
		台数	4								1			11	16
		人員	12								3			28	43
	林 野	件数													
		台数													
		人員													
	車 両	件数		1			2								3
		台数		4			5								9
		人員		12			15								27
	船 舶	件数													
		台数													
		人員													
	航 空 機	件数													
		台数													
		人員													
	そ の 他	件数			1	1	3				2	1			8
		台数			4	4	12				8	4			32
		人員			14	12	36				24	12			98
	小 計	件数	1	1	1	1	5				3	1		2	15
		台数	4	4	4	4	17				9	4		11	57
		人員	12	12	14	12	51				27	12		28	168
救 助 出 動		件数	1	3		4	4	2		4	9	2	4	1	34
		台数	4	10		16	13	7		14	31	6	11	5	117
		人員	13	30		42	34	18		35	85	18	30	10	315
警 戒 出 動		件数	18	17	10	18	15	18	17	15	11	17	20	24	200
		台数	30	27	15	28	21	27	28	28	17	25	26	36	308
		人員	73	63	37	74	57	69	70	61	41	62	70	88	765
合 計		件数	20	21	11	23	24	20	17	19	23	20	24	27	249
		台数	38	41	19	48	51	34	28	42	57	35	37	52	482
		人員	98	105	51	128	142	87	70	96	153	92	100	126	1248

※令和6年の建物火災発生件数7件の内3件は、事後聞知のため出動なし。

令和6年地区別事故種別救助出動件数

事故種別 地区		建物火災	建物以外火災	交通事故	水難事故	自然災害	機械事故	建物等事故	酸欠事故	破裂事故	その他	合計
伊万里市	伊万里										1	1
	牧 島				1							1
	大 坪			1							1	2
	立 花			2								2
	大川内											
	黒 川			2							1	3
	波多津											
	南波多										1	1
	大 川			2								2
	松 浦			1								1
	二 里			2	1		1				1	5
	東山代			2								2
	山 代										2	2
有田町	有田東			1			1				2	4
	有田西			3	1						4	8
その他管外												
合 計				16	3		2				13	34

令和6年地区別事故種別救助人員

事故種別 地区		建物火災	建物以外火災	交通事故	水難事故	自然災害	機械事故	建物等事故	酸欠事故	破裂事故	その他	合計
伊万里市	伊万里											
	牧 島											
	大 坪			1							2	3
	立 花											
	大川内											
	黒 川											
	波多津											
	南波多											
	大 川											
	松 浦											
	二 里											
	東山代											
	山 代											
有田町	有田東										6	6
	有田西										2	2
その他管外												
合 計				1							10	11

消防署の車両一覧表

令和7年4月1日現在

種 別		規格等	車種等	登録年	備 考
伊 万 里 消 防 署	指揮車		三菱 パジェロ	H24	
	連絡車（緊急車両）		三菱 デリカ	H28	
	消防ポンプ自動車	CD-Ⅰ型	日野 デュトロ	R4	ナカムラ消防 A2
	消防ポンプ自動車	CD-Ⅰ型	三菱 キャンター	H12	日本機械 A2
	化学消防車	Ⅱ型	日野 レンジャー	H31	モリタ A2
	救助工作車	Ⅱ型	日野 レンジャー	H24	帝国繊維
	梯子付消防ポンプ自動車	35m級	日野 プロフィア	H29	モリタ A2
	津波・大規模風水害対策車		いすゞ フォワード	H30	総務省消防庁 無償貸与車両
	水陸両用バギー		Argo	H30	
	救急自動車	高規格	トヨタ ハイメディック	H28	
	救急自動車	高規格	トヨタ ハイメディック	H18	
	救急自動車	高規格	トヨタ ハイメディック	H28	
	業務車		トヨタ カローラ	H26	
	業務車		日産 NV200	H26	
東 分 署	消防ポンプ自動車	CD-Ⅰ型	日野 デュトロ	H31	日本機械 A2
	救急自動車	高規格	トヨタ ハイメディック	R4	
	業務車（緊急車両）	軽自動車	ダイハツ ハイゼット	R1	
西 分 署	消防ポンプ自動車	CD-Ⅰ型	日野 デュトロ	H29	日本機械 A2
	救急自動車	高規格	トヨタ ハイメディック	R2	
	業務車	軽自動車	スバル ステラ	H22	
北 分 署	消防ポンプ自動車	CD-Ⅰ型	日野 デュトロ	R6	日本機械 A2
	救急自動車	高規格	日産 パラメディック	R4	
	業務車	軽自動車	スバル プレオ	H14	
有 田 消 防 署	指揮車		トヨタ クルーガー	H18	
	消防ポンプ自動車	CD-Ⅰ型	日野 デュトロ	R7	日本機械 A2
	水槽付消防ポンプ自動車	Ⅰ型救助資機材積載	日野 レンジャー	H27	モリタ A2
	消防ポンプ自動車	CD-Ⅰ型	日野 デュトロ	H19	日本機械 A2
	救急自動車	高規格	トヨタ ハイメディック	R7	
	救急自動車	高規格	トヨタ ハイメディック	H24	
	救急自動車	高規格	トヨタ ハイメディック	H29	
	資機材搬送車（緊急車両）	3tトラック	いすゞ エルフ	R5	クレーン付き
	業務車	小型貨物自動車	トヨタ ハイエース	H20	

消防署の主な装備・資機材一覧表

令和7年4月1日現在

種 別		合 計	伊万里消防署	東分署	西分署	北分署	有田消防署	種 別		合 計	伊万里消防署	東分署	西分署	北分署	有田消防署
消火用器具	呼称65ホース	375	140	35	35	35	130	呼吸保護用器具	空気呼吸器	60	39	3	3	3	12
	呼称50ホース	154	66	15	15	15	43		空気ポンプ	89	47	6	5	5	26
	呼称40ホース	40	12	4	4	4	16		防塵マスク	49	21	3	3	3	19
	ガンタイプノズル	25	14	2	2	2	5		送排風機	5	3				2
	ストレート管そう	17	1	2	2	3	9	隊員保護用器具	耐電手袋	11	6				5
	発泡ノズル	9	4	2	1	1	1		耐電衣	6	4				2
	放水銃	1	1						耐電ズボン	4	2				2
一般救助用器具	かぎ付きはしご	6	4				2		耐電長靴	6	4				2
	三連はしご	13	6	1	1	1	4	水難救助用器具	放射線防護消防服	5	5				
	折りたたみはしご	3	1				2		クラスA化学防護服	2	2				
	救命索発射銃	2	1				1		潜水器具一式	10	10				
	救助用縛帯	5	2				3		潜水用空気ポンプ	25	25				
	バスケット型担架	6	4				2		救命胴衣等	83	50	6	6	5	16
重量物排除用器具	大型油圧ジャッキ	2	2						水中ライト	7	5				2
	大型油圧スプレッダー	3	2				1		救命浮環	16	7	2	1	2	4
	可搬式ウィンチ	4	2				2		救助ボート	5	3				2
	ワイヤロープ等	19	12	1	1	1	4		船外機	4	4				
	マット型空気ジャッキ	2	1				1	山岳救助用	山岳救助器具一式	2	1				1
切断用器具	大型油圧カッター	3	2				1		山岳救助用担架	3	1				2
	エンジンカッター	3	2				1		GPS	2	1				1
	バッテリーカッター	3	2	1				他	簡易画像探索機	1	1				
	チェーンソー	8	5	1			2		熱画像直視装置	1	1				
	鉄線カッター	15	6	2	1	1	5		車両移動器具	1	1				
	空気鋸	2	1				1		高圧空気充填機	1	1				
	レシプロソー	1	1					通信用器具	携帯無線機	20	11	1	1	1	6
破壊用器具	万能斧	19	5	2	2	2	8		署活系無線機	40	18	3	3	3	13
	ハンマー	11	5	1	1	1	3		衛星電話	2	2				
	削岩機 (ハンマードリル)	2	2					救急資機材	気道確保用資器材	7	2	1	1	1	2
	コンクリートブレーカー	1					1		患者監視モニター	9	3	1	1	1	3
	検電器	3	2				1		輸液用資器材	7	2	1	1	1	2
測定用器具	複合ガス測定器	3	2				1		除細動器	7	2	1	1	1	2
	放射線測定器	19	19						人工呼吸器	9	3	1	1	1	3
									自動心肺蘇生器	4		1	1	1	1

消防水利状況

区分 地区	消火栓			防火水槽		
	基準に適合 するもの	基準未満	合 計	基準に適合 するもの	基準未満	合 計
伊万里	53	41	94	24	0	24
牧 島	14	10	24	11	0	11
大 坪	31	67	98	31	1	32
立 花	28	31	59	21	0	21
大川内	9	24	33	18	0	18
黒 川	22	23	45	24	0	24
波多津	5	32	37	24	1	25
南波多	20	23	43	30	4	34
大 川	6	59	65	51	1	52
松 浦	6	27	33	30	1	31
二 里	31	49	80	26	0	26
東山代	17	37	54	61	5	66
山 代	11	67	78	76	7	83
有田東	139	45	184	49	3	52
有田西	58	76	134	41	17	58
合 計	450	611	1,061	517	40	557

救 急 編

令和6年救急出動件数・搬送人員	27
各町（地区）別救急出動件数・搬送人員	28
事故種別・年齢別搬送状況	29
傷病程度別・年齢別搬送状況	
事故種別・現場到着時間別の状況	30
救急出動件数及び搬送人員の推移	31
出動件数5年ごとの推移	



高規格救急自動車（令和6年度配備）

令和6年救急出動件数・搬送人員

A＝出動件数

B＝搬送人員

事故種別		火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他				合計	不搬送
												転院搬送	医師搬送	資機材搬送	その他		
月	区分																
1	A				23	3		50	2	1	229	59				367	36
	B				19	3		48	2		202	59				333	
2	A				23	4	1	49		1	181	24				283	18
	B				24	4	1	44		1	169	24				267	
3	A				10	2	1	45	1	2	187	38			2	288	30
	B				10	2	1	42	1	1	165	38				260	
4	A				21	5	3	45	2	3	192	45			2	318	21
	B				20	5	3	42	2	2	179	45				298	
5	A	1			13	3	6	54	1	3	207	37				325	21
	B				11	3	6	51	1	1	194	37				304	
6	A				11		6	44	1	1	185	37			3	288	18
	B				10		6	42	1	1	173	37				270	
7	A	1			20	12	2	56	1	1	286	48			3	430	37
	B				18	12	2	49	1	1	264	49				396	
8	A				12	3	6	42		1	274	46			3	387	33
	B				12	2	6	39		1	250	46				356	
9	A				14	4	16	73		2	172	37			3	321	27
	B				14	4	13	65		2	159	37				294	
10	A				16	5	2	71	1		175	49			1	320	20
	B				14	5	2	66	1		164	48				300	
11	A			1	15		2	58		4	192	35				307	21
	B				12		2	53		2	182	35				286	
12	A	3			12	2	1	75	1	2	252	63	1		4	416	47
	B				9	2	1	72	1	2	220	60				367	
合計	A	5		1	190	43	46	662	10	21	2532	518	1		21	4050	329
	B				173	42	43	613	10	14	2321	515				3731	

※総件数（総搬送人員）に対する種別ごとの割合（％）

出動件数に対する割合	0.1		0.0	4.7	1.1	1.1	16.4	0.2	0.5	62.6	12.8	0.0		0.5	100.0
搬送人員に対する割合	0.0			4.6	1.1	1.1	16.5	0.3	0.4	62.2	13.8			0.0	100.0

（注）・その他の項のその他は酩酊・通常分娩等。

・「不搬送」は、出動件数の内数とする。

各町（地区）別救急出動件数・搬送人員

A＝出動件数 B＝搬送人員

事故種別	地区	区分	火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他				合計
													転院搬送	医師搬送	資機材搬送	その他	
伊万里	A					10		7	60	3	1	225	25			1	332
	B					10		7	53	3		201	25				299
牧島	A					8	2		14			57	14			1	96
	B					9	2		14			55	14				94
大坪	A					16	1		57	1	2	192	1			2	272
	B					16	1		48	1	2	181	1				250
立花	A					18	3	1	109		3	356	134	1		8	633
	B					18	3	1	101		2	323	134				582
大川内	A	1				5			14		1	73	2				96
	B					5			12		1	71	2				91
黒川	A	1				16	7	9	11	1	3	65	46				159
	B					16	6	9	11	1	1	61	46				151
波多津	A	1				1	1		10			55	3				71
	B						1		9			45	3				58
南波多	A					11	2		8			50					71
	B					9	2		8			42					61
大川	A					8	1		22			60	2				93
	B					6	1		22			55	2				86
松浦	A					4	1	1	17	1	3	73				1	101
	B					3	1	1	16	1	3	61					86
二里	A				1	34	8	14	64	2	3	252	103			1	482
	B					29	8	12	62	2	3	231	103				450
東山代	A					12	4	2	37			164	17				236
	B					11	4	2	33			155	17				222
山代	A					12	1	1	37	1	1	186	80				319
	B					12	1		35	1		172	80				301
有田東	A	1				18	7	6	123	1	3	425	14			6	604
	B					16	7	6	112	1	1	393	14				550
有田西	A	1				17	5	5	79		1	299	77			1	485
	B					13	5	5	77		1	275	74				450
合計	A	5			1	190	43	46	662	10	21	2,532	518	1		21	4,050
	B					173	42	43	613	10	14	2,321	515				3,731

※その他の項のその他は酩酊・通常分娩等。

事故種別・年齢別搬送状況

事故種別 年齢別	火 災	自然 災害	水 難	交通 事故	労働 災害	運動 競技	一般 負傷	加 害	自損 行為	急 病	その他		合 計
											転院 搬送	その他	
新生児										2	7		9
乳幼児							15			78	1		94
7～17 歳				16		25	20	1	1	70	3		136
18～24 歳				27	2	7	6		1	66	13		122
25～34 歳				15	6	3	5	1	1	72	24		127
35～44 歳				19	5	2	14	1	2	81	17		141
45～54 歳				17	10	1	19	3		123	23		196
55～64 歳				23	8	1	33	2	2	166	37		272
65 歳以上				56	11	4	501	2	7	1,663	390		2,634
合 計				173	42	43	613	10	14	2,321	515		3,731

傷病程度別・年齢別搬送状況

傷病程度別 年齢別	死 亡	重 症	中 等 症	軽 症	そ の 他	合 計
新生児 ※1			7	2		9
乳幼児 ※2	1	2	15	76		94
7～17 歳	1	4	33	98		136
18～24 歳		5	47	70		122
25～34 歳	2	5	57	63		127
35～44 歳	1	13	55	72		141
45～54 歳	3	17	94	82		196
55～64 歳	7	28	141	96		272
65 歳以上	64	421	1,512	635	2	2,634
合 計	79	495	1,961	1,194	2	3,731

※1 新生児・・・生後 28 日未満

※2 乳幼児・・・生後 28 日以上～満 7 歳未満

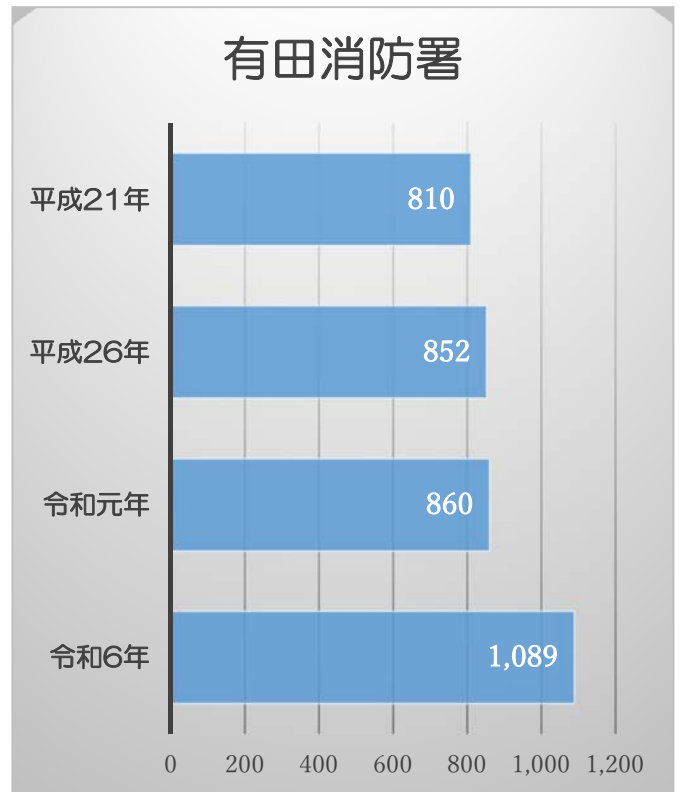
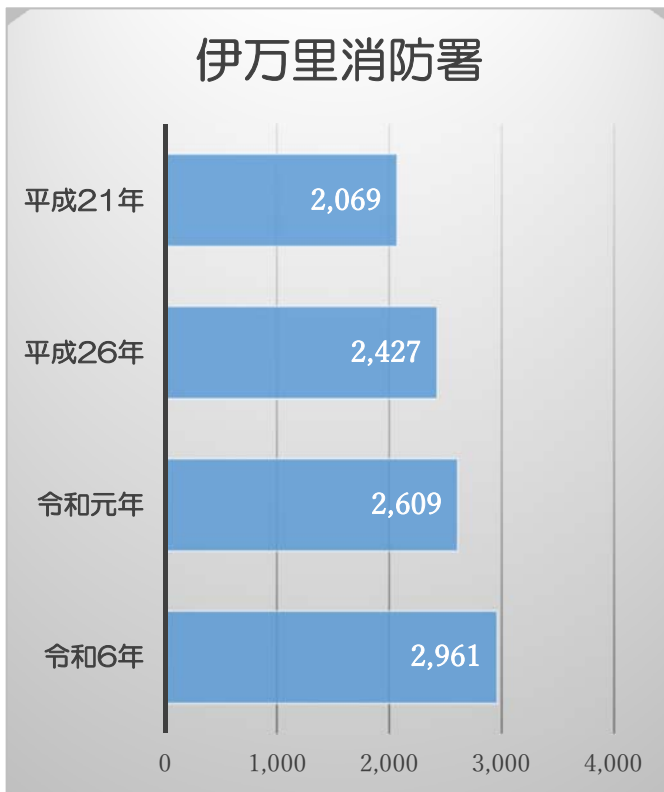
事故種別・現場到着時間別の状況

到着時間別 事故種別・件数		3分未満	3～5分	5～10分	10～20分	20分以上	最短（分）	最長（分）	平均（分）	
火 災		5			2	1	2	8	29	18.0
自然災害										
水 難		1				1	24	24	24.0	
交通事故		190	2	7	96	70	15	1	44	10.4
労働災害		43			28	15		5	15	8.7
運動競技		46			39	7		5	19	8.0
一般負傷		662	6	23	429	198	6	1	27	8.6
加 害		10			9	1		6	15	8.3
自損行為		21		1	13	6	1	4	21	9.5
急 病		2,532	13	89	1,619	783	28	0	40	8.6
その他	転院搬送	518	3	60	300	151	4	1	25	8.0
	医師搬送	1			1			7	7	7.0
	資機材搬送									
	その他	21		2	12	6	1	3	25	8.6
合 計		4,050	24	182	2,548	1,238	58			8.6

救急出動件数及び搬送人員の推移

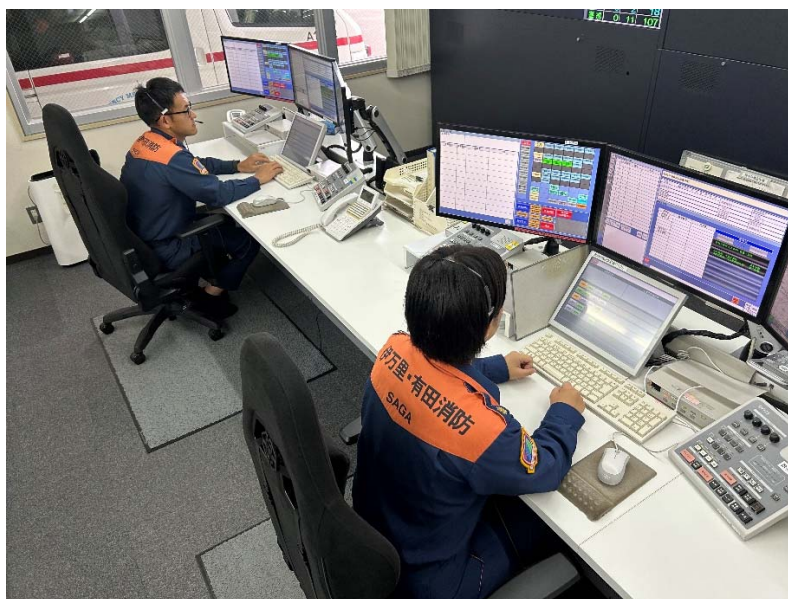
区分 年	出動件数						搬送人員	
		交通事故	労働災害	一般負傷	急病	左記以外		管外搬送
平成30年	3,562	236	47	508	2,019	752	3,320	882
令和元年	3,469	245	21	535	1,867	801	3,184	926
令和2年	3,270	194	36	510	1,908	622	3,006	901
令和3年	3,189	175	46	482	1,907	579	2,916	946
令和4年	3,702	171	34	594	2,235	668	3,444	1,026
令和5年	3,889	218	37	623	2,377	634	3,599	990
令和6年	4,050	190	43	662	2,532	623	3,731	1,091

出動件数5年ごとの推移



通 信 指 令 編

通信指令業務の概要	32～33
119 番通報等受信件数	34
過去 3 年間の 119 番通報等受信件数	
無線局配置状況	35



高機能消防指令システム

通信指令業務の概要

情報指令課では、火災、救助、救急などの災害が発生した際、119番通報の受信から出動隊への指令までの時間を可能な限り短縮するとともに、出動隊との無線による交信や、災害状況の正確な把握、現場活動に必要な情報の伝達を行っています。これらの対応を通じて、災害による被害を最小限に抑えることを目的に、消防通信に関する業務全般を担っています。

- 119番通報

固定電話、携帯電話、IP 電話に対応した位置情報システムを活用し、災害発生地点の特定を行っています。

- NET119

聴覚に不安がある方など、音声による119番通報が困難な方が、スマートフォンやタブレット端末等の Web 機能を通して、画面操作で通報を行い、消防車や救急車の要請ができるサービスです。

- FAX119

聴覚に不安がある方など、音声による119番通報が困難な方が、FAX を利用して119番通報を行い、消防車や救急車の要請ができるサービスです。

- 多言語通訳サービス

21言語に対応しており、日本語でのコミュニケーションに不安のある外国人の方でも、安心して119番通報ができる体制を整えています。

119 番通報

Net119

FAX119

入 電

消防本部 情報指令課

医療機関



警察



一般
回
線



佐賀県防災行政
通信ネットワーク
一斉指令システム

気象観測装置

・災害情報テレホン
サービス (0955-23-2119)

・ケーブルテレビ放映
・防災ネットあんあん

・消防組合ホームページ

災害情報発信

・消防指令システム
・消防救急デジタル無線
・地図検索装置
・AVM 装置等
・自動録音装置 (自動時刻記録)

順次
指令
装置

各関係機関
・報道関係
・電力会社

・消防職員
・消防団員

出 動 指 令
(専用回線)

出 動 指 令
(無線通信)

無線通信

・伊万里基地局 (活動波 3 ・主運用波 1 ・統制波 3)
・有田基地局 (活動波 3 ・主運用波 1 ・統制波 3)
・大平前進基地局 (活動波 3)

伊万里消防署・東分署・西分署・北分署
有田消防署

指揮隊 消防隊 救急隊 救助隊

火災 出 動 救急 救助 警戒



119番通報等受信件数

令和5年1月1日から令和6年12月31日まで

項目 月別	受信件数	火災報知 専用電話	加入電話	警察電話	駆け付け	自己覚知	119	IP 119	携帯 119	救急医療情報 システム	分署移報	無線移報	その他
1月	463		60	3	3		83	100	211			1	2
2月	375		25		3		67	93	180			5	2
3月	420		34		2		100	96	185	1		2	
4月	449		50	2	4		89	94	204		1	2	3
5月	490	1	40	2	1		116	103	225			1	1
6月	410		41	3	8	1	106	81	163	2		3	2
7月	552		49	1	2	1	96	119	279	1		3	1
8月	483		48	1	1		83	94	253			1	2
9月	458		40	1			91	91	234		1		
10月	468		49				95	102	219	2		1	
11月	440		35	1	2		97	108	195			1	1
12月	582	1	73	1	5	1	98	119	282		1	1	
合計	5,590	2	544	15	31	3	1,121	1,200	2,630	6	3	21	14

過去3年間の119番通報等受信件数

項目 年別	受信件数	火災報知 専用電話	加入電話	警察電話	駆け付け	自己覚知	119	IP 119	携帯 119	救急医療情報 システム	分署移報	無線移報	その他
令和4年	5,247	2	605	16	22	5	1,204	1,167	2,170	8	6	32	10
令和5年	5,658	5	546	13	29	2	1,155	1,190	2,676	10	1	27	4
令和6年	5,590	2	544	15	31	3	1,121	1,200	2,630	6	3	21	14

無線局配置状況

[基地局]

令和6年12月31日現在

配 置	局種別	出力	識別信号	数量
消防本部	基地局	20w	しょうぼういまり	1
有田消防署	基地局	20w	しょうぼうありた	1
大平山	基地局	10w	しょうぼうおおひら	1

[固定局]

配 置	局種別	出力	識別信号	数量
伊万里消防署東分署	半固定（移動局）	5w	いまりひがし	1
伊万里消防署西分署	半固定（移動局）	5w	いまりにし	1
伊万里消防署北分署	半固定（移動局）	5w	いまりきた	1
有田消防署	半固定（移動局）	5w	ありたしょ	1

[移動局]

配 置	車両・携帯の別	出力	識別信号	数量
消防本部 （伊万里消防署）	可搬型移動局	5w	いまりしれい	2
	車載型移動局	5w	いまりしょうぼう（きゅうきゅう）	14
	携帯型移動局	2w	いまりしょうぼう	11
	署活系	1w	いまりしょうぼう	19
伊万里消防署東分署	可搬型移動局	—	—	0
	車載型移動局	5w	いまりしょうぼう（きゅうきゅう）	2
	携帯型移動局	2w	いまりしょうぼう	1
	署活系	1w	いまりしょうぼう	3
伊万里消防署西分署	可搬型移動局	—	—	0
	車載型移動局	5w	いまりしょうぼう（きゅうきゅう）	2
	携帯型移動局	2w	いまりしょうぼう	1
	署活系	1w	いまりしょうぼう	3
伊万里消防署北分署	可搬型移動局	—	—	0
	車載型移動局	5w	いまりしょうぼう（きゅうきゅう）	2
	携帯型移動局	2w	いまりしょうぼう	1
	署活系	1w	いまりしょうぼう	3
有田消防署	可搬型移動局	5w	ありたしれい	2
	車載型移動局	5w	いまりしょうぼう（きゅうきゅう）	8
	携帯型移動局	2w	いまりしょうぼう	6
	署活系	1w	いまりしょうぼう	13

予 防 編

消防法施行令防火対象物数	36
中高層建築物数	37
令和6年度建築同意件数	38
危険物施設地区別一覧表	39
幼年・少年消防クラブ	40～41
女性防火クラブ	42
高齢者防火クラブ	43
令和6年度火災予防広報活動・研修状況	44



出前消防スケッチ

消防法施行令防火対象物数

令和7年3月31日現在

区 分			伊万里消防署	東分署	西分署	北分署	有田消防署	合 計
(1)	イ	劇場・映画館	2				1	3
	ロ	公会堂・集会場	27	6	5	4	16	58
(2)	イ	キャバレー・ナイトクラブ						
	ロ	遊戯場・ダンスホール	3				1	4
	ハ	風俗営業店舗						
	ニ	カラオケボックス等	1					1
(3)	イ	待合・料理店	4	1			4	9
	ロ	飲 食 店	62	10	2	4	18	96
(4)		百貨店・マーケット・店舗	112	8	8	4	42	174
(5)	イ	旅館・ホテル・宿泊所	18			1	4	23
	ロ	寄宿舍・共同住宅	338	3	55	24	67	487
(6)	イ	病院・診療所	34	3	6	4	10	57
	ロ	老人福祉施設	38	6	8	7	17	76
	ハ	老人・児童福祉施設	40	4	10	3	28	85
	ニ	幼稚園・養護学校	16					16
(7)		小・中・高・各種学校	56	13	8	12	27	116
(8)		図書館・美術館	2				6	8
(9)ロ		公 衆 浴 場	3				1	4
(10)		車両の停車場					1	1
(11)		神社・寺院・教会	23	8	13	4	12	60
(12)イ		工場・作業場	158	54	148	98	219	677
(13)イ		車庫・駐車場	26	2	9	7	4	48
(14)		倉 庫	116	44	150	57	144	511
(15)		前各項以外の事業場	144	109	83	73	108	517
(16)	イ	複合用途対象物（特定）	88	11	11	2	63	175
	ロ	複合用途対象物（非特定）	27	3	7	5	14	56
(17)		重 要 文 化 財				1	1	2
(18)		ア ー ケ ー ド						
合 計			1,338	285	523	310	808	3,264

中高層建築物数

令和7年3月31日現在

区 分			防火対象物 総数	中 高 層 建 築 物								高 層			地 下	
				3階	4階	5階	6階	7階	8階	9階	10階	11階	12階	13階	1 階	2 階
(1)	イ	劇場・映画館	3													
	ロ	公会堂・集会場	58	4											5	
(2)	イ	キャバレー・ナイトクラブ														
	ロ	遊戯場・ダンスホール	4													
	ハ	風俗営業店舗														
	ニ	カラオケボックス等	1													
(3)	イ	待合・料理店	9	2												
	ロ	飲 食 店	96	12	4											
(4)		百貨店・マーケット・店舗	174	7	2										4	
(5)	イ	旅館・ホテル	23	2	1	5	1	1					1			
	ロ	寄宿舎・共同住宅	487	89	33	14	4	3	1		1	2	2	2		
(6)	イ	病院・診療所	57	14	4	1	2								2	
	ロ	老人福祉施設	76	9	1	1									1	
	ハ	児童・老人福祉施設	85	2	1										1	
	ニ	幼稚園・養護学校	16												1	
(7)		小・中・高・各種学校	116	26	5										5	
(8)		図書館・美術館	8	4	1											
(9)ロ		公 衆 浴 場	4												1	
(10)		車両の停車場	1													
(11)		神社・寺院・教会	60	2											1	
(12)イ		工場・作業場	677	20	8	1	1	2							5	
(13)イ		車庫・駐車場	48	1												
(14)		倉 庫	511	8	1		1								3	
(15)		前各項以外の事業場	517	45	5	3	1								24	2
(16)	イ	複合用途対象物（特定）	175	45	11	3	2	1	1						3	
	ロ	複合用途対象物（非特定）	56	8	5	1										
(17)		重 要 文 化 財	2													
(18)		ア ー ケ ード														
合 計			3,264	300	82	29	12	7	2		1	2	3	2	56	2

令和6年度 建築同意件数

区 分			建 築 同 意 件 数					不同意 件 数
			新 築	増 築	改 築	その他	合 計	
(1)	イ	劇場・映画館						
	ロ	公会堂・集会場						
(2)	イ	キャバレー・ナイトクラブ						
	ロ	遊戯場・ダンスホール						
	ハ	風俗営業店舗						
	ニ	カラオケボックス等						
(3)	イ	待合・料理店						
	ロ	飲 食 店						
(4)		百貨店・マーケット・店舗	2				2	
(5)	イ	旅館・ホテル	1			1	2	
	ロ	寄宿舎・共同住宅	11	1			12	
(6)	イ	病院・診療所	2				2	
	ロ	老人福祉施設		2		1	3	
	ハ	老人・児童福祉施設	2				2	
	ニ	幼稚園・養護学校						
(7)		小・中・高・各種学校						
(8)		図書館・美術館						
(9)ロ		公 衆 浴 場						
(10)		車両の停車場						
(11)		神社・寺院・教会						
(12)イ		工場・作業場	6				6	
(13)イ		車庫・駐車場	1	3			4	
(14)		倉 庫	4	1			5	
(15)		前各項以外の事業場	15	1		1	21	
(16)	イ	複合用途対象物（特定）	4	1		1	6	
	ロ	複合用途対象物（非特定）		1			1	
(17)		重 要 文 化 財						
(18)		ア ー ケ ー ド						
消防 同意	専 用 住 宅		5	3			8	
	併 用 住 宅							
	上 記 以 外		20				20	
合 計			73	18		3	94	
建築消防通知件数			169	9		3	181	

危険物施設地区別一覧表

令和7年3月31日現在

施設区分 地区	製造所	貯蔵所							取扱所				合計
		屋内貯蔵所	屋内タンク	屋外タンク	地下タンク	簡易タンク	移動タンク	屋外貯蔵所	給油取扱所	販売取扱所	移送取扱所	一般取扱所	
伊万里		1			3		1		1			2	8
牧島		2	2	5	2		3		4			2	20
大坪		1			3		7		5			1	17
立花		1			4		1		7			1	14
大川内					1					1			2
黒川		5		6	1		3	10	4			8	37
波多津		2	1	5					2				10
南波多		3			1		2		2			1	9
大川		1							1				2
松浦		1		1								1	3
二里		4	1	5	5		4	1	7			7	34
東山代		5		7	3			1	5			9	30
山代	3	4		10	1		4	6	5			8	41
有田東		3	1	6	1		1		2			3	17
有田西		4	1	1	3		2		4			4	19
合計	3	37	6	46	28		28	18	49	1		47	263

幼年・少年消防クラブ

幼少年期から、防火・防災に関するさまざまな体験を通して、普段学校や園、家庭において学ぶ機会の少ない防火・防災の意識を醸成するとともに、家庭からの火災を予防することを目的としています。

幼年消防クラブの現状

令和 7 年 3 月 31 日現在

名 称	結成年月日	指導者数	クラブ員数
伊 万 里 幼 稚 園 幼年消防クラブ	S56. 9. 1	33	197
カトリック幼稚園 //	//	5	48
い ま り 保 育 園 //	//	27	108
大 坪 保 育 園 //	//	26	93
み な み 保 育 園 //	//	19	111
松 浦 保 育 園 //	//	17	37
大 川 保 育 園 //	//	16	28
南 波 多 保 育 園 //	//	14	46
牧 島 保 育 園 //	//	11	50
大 川 内 保 育 園 //	S58. 4.27	16	78
波 多 津 保 育 園 //	S58. 4.28	13	27
立 花 保 育 園 //	S58. 4.30	19	109
鳴 石 保 育 園 //	//	13	35
川 東 保 育 園 //	//	23	90
さ く ら 保 育 園 //	S59. 1.31	9	18
楠 久 保 育 園 //	S58.5.1	13	40
大 里 保 育 園 //	S59. 1.31	23	89
中 里 保 育 園 //	S59. 2. 1	12	32
久 原 保 育 園 //	S59. 2.15	11	35
長 浜 保 育 園 //	S59. 3. 1	19	86
脇 野 保 育 園 //	S59. 3. 6	13	58
医 王 こ ど も 園 //	R7. 4. 1	14	43
大 久 保 こ ど も 園 //	//	12	29
た ん ぼ ぼ こ ど も 園 //	H 9.10. 7	12	39
く わ こ ば 保 育 園 //	S56.11.1	22	40
あかさかルンビニー園 //	S56.11.1	23	134
同 朋 天 神 保 育 園 //	S56.11.1	20	106
同 朋 保 育 園 //	S57.11.1	13	49
平 安 こ ど も 園 //	S57.11.1	14	68
ルンビニー幼稚園 //	S57.11.1	20	108
同 朋 広 瀬 保 育 園 //	S57.10.15	10	33
お お や ま 保 育 園 //	H27.4.1	12	41
総 数 32 ク ラ ブ	合 計	524	2,105

少年消防クラブの現状

令和 7 年 3 月 3 1 日現在

名 称	結成年月日	指導者数	クラブ員数	構成学年
大 坪 少年消防クラブ	S54. 5. 1	4	96	小学 6 年
牧 島 //	S57.12. 5	6	23	小学 5～6 年
伊 万 里 愛 球 会 //	S62. 5. 1	5	21	小学 4～6 年
大坪赤門南波多少年野球部 //	//	6	31	小学 3～6 年
立 花 少 年 野 球 部 //	//	9	17	小学 3～6 年
ブラックリバー・波多津少年野球 //	R7. 4. 1	6	19	小学 3～6 年
東陵ジュニア野球クラブ //	R7. 1. 1	4	26	小学 2～6 年
二 里 少 年 野 球 ク ラ ブ //	S62. 5. 1	4	20	小学 3～6 年
東山代少年野球クラブ //	//	4	17	小学 2～6 年
山 代 東 球 友 会 //	//	4	13	小学 3～6 年
伊万里市立青嶺中学校 //	H19. 4. 1	6	95	中学 1～3 年
伊万里市立啓成中学校プラスバンド部 //	H25. 9.22	2	24	中学 1～3 年
桜ヶ丘 少 年 野 球 //	H10. 2. 1	3	13	小学 4～6 年
西 有 田 球 友 //	H 6. 6. 1	5	11	小学 2～6 年
有 田 中 部 球 友 //	H10. 2. 1	6	18	小学 2～6 年
総 数 15 クラブ	合 計	74	444	

女性防火クラブ

日頃、火気を扱う機会の多い女性が火災予防の知識を習得し、初期消火・通報連絡・避難方法等を学ぶことにより、家庭における火災を防止し、併せて地域の協力体制と連帯意識の高揚を図ることによって「安全で住みよいまちづくり」を目指すことを目的としています。

女性防火クラブの現状

令和 7 年 3 月 31 日現在

名 称	クラブ員数	備 考
有田町女性防火クラブ	100	

高齢者防火クラブ

少子高齢化社会へと急速に進む中、地域内の昼間人口の大半が高齢者であることから、自らの身体を守るとともに、高齢者の豊富な経験と知識を活かした地域防災の一助として活動することで「火災のない住みよいまちづくり」を目指すことを目的としています。

高齢者防火クラブの現状

令和 7 年 3 月 31 日現在

地 区 名	結成クラブ数	結成年月日	防火安全指導者	クラブ員数
伊 万 里	1	H4.3.17	1	68
牧 島	1	//	1	194
大 坪	3	//	3	134
立 花	1	//	1	59
大 川 内	1	//	1	156
黒 川	2	//	2	338
波 多 津	1	R4.7.1	1	50
南 波 多	1	H4.3.17	1	287
大 川	1	//	1	181
松 浦	1	//	1	66
二 里	2	//	2	213
東 山 代	1	//	1	195
山 代	2	//	2	133
有 田 東	1	H30.4.1	1	41
有 田 西	1	//	1	5
計	20		20	2,120

令和 6 年度 火災予防広報活動・研修状況

広 報	内 容	実 施 回 数
	広報紙への掲載 ・秋の火災予防運動 ・春の火災予防運動 ・消防法令資格関係 ・注意喚起 ・各種行事報告	28 回
	防火協会機関紙配布	2 回
	危険物安全協会機関紙配布	2 回
	インターネット広報等 (組合ホームページ・ケーブルテレビ)	32 回

研 修 会 ・講話 ・DVD ・初期消火指導 ・通報訓練	団 体	実 施 回 数	延 人 員
	幼年・少年消防クラブ	6	64 人
	女 性 防 火 ク ラ ブ	0	0 人
	高 齢 者 防 火 ク ラ ブ	7	226 人
	事 業 所 等	10	147 人

消 防 団

伊万里市消防団	
編成表	45
分団別階級構成	46
年齢構成・勤続年数	47
有田町消防団	
編成表	48
分団別階級構成・年齢構成・勤続年数	49



令和7年有田町消防出初式

伊万里市消防団の編成表

令和7年4月1日現在

団 長	1 名	副 団 長	3 名
-----	-----	-------	-----

分 団 名	部 数	管 轄 区 域	定 数	実 員	小型ポンプ付 積載車	小型ポンプ
団本部	1	市内一円	20	20		
伊万里	7	伊万里町・松島町 木須町・瀬戸町・脇田町	101	101	7	
大 坪	10	大坪町・立花町 新天町	117	117	7	3
大川内	5	大川内町	55	55	5	
黒 川	5	黒川町	55	55	5	
波多津	7	波多津町	82	80	7	
南波多	6	南波多町	76	76	6	
大 川	6	大川町	64	64	6	
松 浦	5	松浦町	57	57	5	
二 里	5	二里町	67	67	5	
東山代	6	東山代町	64	64	6	
山 代	6	山代町	71	71	6	
合 計	69		829	827	65	3

伊万里市消防団員の分団別階級構成

令和7年4月1日現在

階級 分団	団 長	副 団 長	分 団 長	副 分 団 長	部 長	班 長	団 員	合 計
団本部	1	3			1	3	12	20
伊万里			1	1	10	14	75	101
大坪			1	1	14	20	81	117
大川内			1	1	7	10	36	55
黒川			1	1	7	10	36	55
波多津			1	1	9	14	55	80
南波多			1	1	8	12	54	76
大川			1	1	8	12	42	64
松浦			1	1	7	10	38	57
二里			1	1	7	10	48	67
東山代			1	1	8	10	44	64
山代			1	1	8	12	49	71
合計	1	3	11	11	94	137	570	827

伊万里市消防団員の年齢構成

令和7年4月1日現在

年齢 分団	50歳以上	45歳以上 50歳未満	40歳以上 45歳未満	35歳以上 40歳未満	30歳以上 35歳未満	25歳以上 30歳未満	25歳未満	平均	実 員	定 数
団 本 部	10	4	4	2	0	0	0	50.8	20	20
伊 万 里	14	19	30	20	11	7	0	41.2	101	101
大 坪	21	16	21	28	22	6	3	40.4	117	117
大 川 内	2	14	11	21	6	1	0	40.7	55	55
黒 川	3	8	12	13	13	5	1	38.4	55	55
波 多 津	0	6	12	23	25	10	4	35.1	80	82
南 波 多	0	2	12	19	21	15	7	33.3	76	76
大 川	1	1	14	22	21	4	1	36.1	64	64
松 浦	3	3	15	11	13	7	5	35.9	57	57
二 里	7	13	16	14	10	7	0	39.6	67	67
東 山 代	2	8	17	17	7	10	3	37.4	64	64
山 代	8	20	15	13	12	0	3	41.6	71	71
合 計	71	114	179	203	161	72	27	39.2	827	829

伊万里市消防団員の勤続年数

令和7年4月1日現在

勤続年数 分団	30年以上	25年以上 30年未満	20年以上 25年未満	15年以上 20年未満	10年以上 15年未満	5 年 以 上 10年未満	5 年 未 満	平均	実 員	定 数
団 本 部	2	2	0	1	6	6	3	14.1	20	20
伊 万 里	0	2	6	15	20	34	24	9.6	101	101
大 坪	2	5	3	17	29	30	31	10.1	117	117
大 川 内	1	0	1	4	7	26	16	7.9	55	55
黒 川	2	0	1	2	13	20	17	8.3	55	55
波 多 津	0	0	6	10	22	28	14	9.9	80	82
南 波 多	0	0	0	1	15	31	29	6.2	76	76
大 川	0	1	0	15	31	9	8	11.7	64	64
松 浦	0	0	0	2	9	23	23	6.6	57	57
二 里	0	1	6	10	14	19	17	9.7	67	67
東 山 代	1	2	6	8	19	13	15	10.8	64	64
山 代	3	2	3	15	20	18	10	12.2	71	71
計	11	15	32	100	205	257	207	9.7	827	829

有田町消防団の編成表

令和7年4月1日現在

団 長	1 名	副 団 長	2 名
-----	-----	-------	-----

分 団 名	部 数	管 轄 区 域	定 数	実 員	小型ポンプ付 積 載 車	小型ポンプ
団 本 部	1	町内一円	450	36		
第1分団	4	泉山・中樽・上幸平・大樽・幸平 赤絵町・中ノ原・岩谷川内・白川 稗古場		46	4	
第2分団	6	境野・古木場・戸矢・大野・桑古場 本町・戸杓・外尾町・外尾山・丸尾 赤坂・黒牟田・応法・南原・南山		114	7	
第3分団	4	蔵宿・仏ノ原・上内野・下内野・黒川 北ノ川内・上本・下本・舞原 原明・代々木・楠木原		94	8	
第4分団	4	下山谷・二ノ瀬・山谷牧・上山谷 山谷切口・岳・大木宿・山本・桑木原 立部・広瀬・広瀬山		117	9	
合 計	19		450	407	28	

有田町消防団員の分団別階級構成

令和 7 年 4 月 1 日現在

階級 分団	団 長	副 団 長	分 団 長	副 分 団 長	部 長	班 長	団 員	合 計
団 本 部	1	2	4	18	1	1	9	36
第 1 分団					4	11	31	46
第 2 分団					6	27	81	114
第 3 分団					5	22	67	94
第 4 分団					4	29	84	117
合 計	1	2	4	18	20	90	272	407

有田町消防団員の年齢構成

令和 7 年 4 月 1 日現在

分団	年 齢	50歳以上	45歳以上 50歳未満	40歳以上 45歳未満	35歳以上 40歳未満	30歳以上 35歳未満	25歳以上 30歳未満	25歳未満	平 均	実 員	定 数
団 本 部		20	6	4	3	0	2	1	49.4	36	450
第 1 分団		14	9	6	6	5	5	1	43.3	46	
第 2 分団		28	29	26	20	9	1	1	44.0	114	
第 3 分団		22	18	19	16	11	5	3	42.3	94	
第 4 分団		24	21	30	17	15	7	3	41.7	117	
合 計		108	83	85	62	40	20	9	43.3	407	450

有田町消防団員の勤続年数

令和 7 年 4 月 1 日現在

分団	勤続年数	30年以上	25年以上 30年未満	20年以上 25年未満	15年以上 20年未満	10年以上 15年未満	5 年 以 上 10年未満	5 年 未 満	平 均	実 員	定 数
団 本 部		8	12	3	3	3	3	4	22.4	36	450
第 1 分団		2	3	6	10	7	7	11	13.9	46	
第 2 分団		2	4	16	21	20	37	14	12.6	114	
第 3 分団		1	2	11	13	22	19	26	10.9	94	
第 4 分団		2	10	14	23	21	32	15	13.2	117	
合 計		15	31	50	70	73	98	70	13.4	407	450

沿 革

伊万里市消防のあゆみ	50～53
有田町消防のあゆみ	54～55
伊万里・有田消防組合のあゆみ	56～57

伊万里市消防のあゆみ

- 明治22年 5月 ・伊万里町に私設消防組を設置
- 39年 4月 ・同上を公設に改革
- 昭和14年 4月 ・伊万里町警防団を設置（消防組防護団員中より任命）
- 19年 1月 ・伊万里町警防団の組織を改正4個分団、団員1,345名
- 20年 5月 ・伊万里町警防団に常備消防部を設置
自動車ポンプ1台、三輪自動車ポンプ1台、定員15名
- 22年10月 ・各町村に消防団を設置
伊万里町消防団、4個分団、団員655名（内常備部21名）
- 23年 7月 ・伊万里町消防団設置規則を制定
定員695名、手引動力ポンプ3台を配置
- 12月 ・伊万里町消防団定員、任命、給与、並びに服務に関する条例を制定
（他町村も同年度内に条例施行）
- 24年 7月 ・伊万里町消防団の組織を改正
団長1、副団長1、分団長4、副分団長4、部長28、班長59
団員598、計695名
- 29年 4月 ・伊万里市制施行、伊万里市消防本部発足。職員7名を任命
伊万里市消防団も統合、12個分団、120部に編成し、定員3,200名、常備消防部を（定員20名）を併設、装備は自動車ポンプ6台（内4台は常備部）、手引き動力ポンプ38台、可搬動力ポンプ39台（内3台は常備消防部）
- 5月 ・蓮池町37番地に消防庁舎落成
- 8月 ・初代消防長に松永稲吉を任命
- 30年 1月 ・消防本部10名、消防団3,200名、常備消防部27名
- 33年12月 ・消防ポンプ自動車1台購入（日産キャリアー）、常備部に配置
- 34年 9月 ・伊万里市消防署を設置、消防団常備消防部を併設。消防職員10名
- 35年 4月 ・消防団常備部を廃止し、消防団本部に統合、所属装備は消防署に移管、消防職員19名
- 36年 4月 ・消防職員24名
- 37年 3月 ・消防ポンプ自動車1台更新、消防署へ配置
- 11月 ・消防ポンプ自動車1台（B2級ジープ）更新、消防署へ配置
- 38年 5月 ・消防職員35名
- 8月 ・伊万里市消防署山代出張所を開設
（山代町久原1692番地の2、市役所山代出張所に併設）
- 39年 2月 ・消防本部及び消防署の政令指定都市となる
- 40年 3月 ・消防ポンプ自動車1台更新、消防署へ配置
・消防署に無線局を開設。基地局1基、移動局3基、携帯3基
- 8月 ・消防職員42名
- 昭和41年 2月 ・佐賀・長崎県境消防相互応援協定締結
- 7月 ・佐賀県内市町村消防相互応援協定締結
- 9月 ・（財）日本消防協会より救急車1台寄贈、救急業務を開始
- 10月 ・消防署に無線移動局1基を増設
- 11月 ・（社）日本損害保険協会より普通消防ポンプ自動車1台寄贈

- 42年 2月 ・水槽付消防ポンプ1台を配置
- 5月 ・消防職員45名
- 9月 ・救急業務政令指定都市となる
- 43年 4月 ・市役所に消防無線移動局1、携帯1を設置
- 5月 ・伊万里市総合訓練実施
- 6月 ・隣接市町村と消防応援協定締結
- 44年 5月 ・消防職員49名
- 45年 5月 ・消防職員52名
- 46年 3月 ・救急車（日産エコー）配置
- 5月 ・（財）日本船舶振興会より救急車1台寄贈
- 47年 9月 ・特別消防救助隊を設置
- 48年 4月 ・長崎県福島町より消防事務受託 職員8名増員、消防職員60名
- 7月 ・東洋プライウッドと消防応援協定締結
- 10月 ・伊万里市消防署福島出張所開設
- 49年 10月 ・佐賀県総合防災訓練実施
- 10月 ・24m級はしご付消防ポンプ自動車配置
- 50年 3月 ・伊万里市消防本部・消防団消防庁長官表彰旗授賞
- 8月 ・立花台地に消防庁舎落成、移転と同時に課制施行（2課5係）
- 11月 ・佐賀県内常備消防相互応援協定締結
- 51年 11月 ・若楠国体（軟式野球・ホッケー）開催……消防警備実施
- 52年 10月 ・市民防火の日制定（第1回市民防火のつどい消防まつり実施）
- 11月 ・伊万里市危険物安全協会設立
- 53年 10月 ・伊万里市防火協会設立
- 54年 3月 ・伊万里市消防署西分署新庁舎落成（旧山代出張所）消防職員65名
- 5月 ・大坪小学校少年消防クラブ結成
- 55年 3月 ・伊万里市消防署東分署庁舎落成実働開始 消防職員74名
- 4月 ・伊万里市少年婦人防火委員会設立
- 5月 ・東八谷搦婦人防火クラブ結成（55年度8クラブ結成）
- 6月 ・高速消防救助艇配置
- 11月 ・（社）日本損害保険協会より消防ポンプ自動車1台寄贈
- 56年 4月 ・化学消防車1台配置
- 9月 ・幼年消防クラブ結成（私立幼稚園2、公立幼稚園7）
- 10月 ・伊万里市婦人防火クラブ連絡協議会結成
- 11月 ・市民防火の日制定5周年防火推進大会
- ・（財）日本防火協会より防火広報車1台寄贈
- 昭和57年 12月 ・水槽付消防ポンプ自動車1台更新
- ・（有）斉藤本店より指揮車1台寄贈
- 58年 3月 ・（社）日本損害保険協会より救急車1台寄贈
- 12月 ・第9回九州地区消防駅伝大会（国見台公園）
- 59年 4月 ・伊万里市消防署北分署庁舎落成実働開始 消防職員82名
- 60年 3月 ・救助工作車配置
- 61年 1月 ・機構改革により警防課新設（3課6係）
- 3月 ・無線前進基地局整備、救急波新設
- 8月 ・市民防火の日制定10周年記念消防まつり
- 10月 ・山代町下場婦人防火クラブ第2回全国婦人消防操法大会準優勝

- 63年 2月 ・(社)日本損害保険協会より救急車1台寄贈
- 平成 元年 3月 ・通信指令装置更新(富士通ゼネラル)
- 9月 ・九州地区予防行政事務担当者研修会(佐賀厚生年金休暇センター)
- 2年 8月 ・(財)日本消防協会より電源照明車1台寄贈
- 11月 ・(社)日本自動車工業会より救急車1台寄贈
- 3年 8月 ・(有)斉藤商事(斉藤作市氏)より救急車1台寄贈
- 4年 1月 ・消防出初式に徳田正明日本消防協会副会長来場
- ・(株)まるきん(金子勝哉氏)より救急指導車1台寄贈
- 3月 ・伊万里市高齢者防火クラブ結成
- 9月 ・(財)日本防火協会より防火広報車1台寄贈
- 10月 ・市民防火の日制定15周年防火推進大会
- 5年 4月 ・消防職員96名
- 8月 ・(財)日本防火協会より業務用車両1台寄贈
- 6年 4月 ・救急救命士資格取得第1号
- 10月 ・(財)日本消防協会より救急車1台寄贈
- 7年 4月 ・機構改革により救急通信課新設(4課8係)
- 10月 ・牧島婦人消防隊第12回全国婦人消防操法大会優秀賞
- 9年 1月 ・はしご付消防自動車更新(35m級)
- 10年 3月 ・自治体消防50周年記念式典出席(東京/武道館)
- 4月 ・機構改革により救急通信課を警防課に統合、警防課に救急室を新設3課1室10係となる
- 5月 ・松浦川水防演習実施(建設省)
- 8月 ・川井スエノ様より救急指導車1台寄贈
- 11年 3月 ・高規格救急車配置(高規格救急業務運用開始)
- 7月 ・伊万里市防火協会平成11年安全功労者消防庁長官表彰受賞
- 12月 ・コンピューター2000年問題特別警戒
- 12年 7月 ・伊万里市防火協会平成12年安全功労者内閣総理大臣表彰
- 13年 3月 ・消防緊急通信指令システム更新(沖電気)
- 10月 ・市民防火の日制定25周年 防火推進大会開催
- 14年 3月 ・第48回佐賀県消防大会(伊万里市民会館)
- 5月 ・六角川水防演習(建設省)
- 平成14年10月 ・伊万里湾海上防災訓練
- 15年 2月 ・水槽付消防ポンプ自動車更新
- 11月 ・自治体消防55周年記念事業
- 16年 1月 ・市制50周年記念事業プレイベント「伊万里市消防出初式」
- 2月 ・消防ポンプ自動車更新((社)日本損害保険自動車寄贈事業)
- 8月 ・女性消防団応急手当指導員認定
- 17年 1月 ・高規格救急車配置
- 3月 ・高規格救急車配置
- 4月 ・従来の交替勤務2部制から3部制へ試行
- 18年10月 ・長崎県石油コンビナート等総合防災訓練(福島町)
- 12月 ・(社)日本損害保険協会より高規格救急車1台寄贈
- 19年 4月 ・交替勤務2部制から3部制へ本格実施
- ・査察広報車更新

- 20年 3月 ・自治体消防60周年記念式典出席（東京/武道館）
- 4月 ・松浦市福島町常備消防業務引継式（消防事務受託解消）
（長崎県松浦地区消防組合福島出張所へ職員2名出向）
- 21年10月 ・（社）日本損害保険協会より高規格救急車1台寄贈
- 22年 4月 ・二里町国道498号国見道路にて大規模な地滑り発生
（福岡市消防局特別高度救助隊及び佐賀広域消防局高度救助隊応援要請）
- 9月 ・救急指導車配置
- 10月 ・消防協力事業所制度発足
- 23年 2月 ・住宅防火対策推進シンポジウム（伊万里市民センター）
- 3月 ・東日本大震災発生に伴い緊急消防援助隊派遣（岩手県九戸郡野田村）
- 9月 ・救急優良事業所認定制度発足
- 10月 ・東日本大震災発生に伴う緊急消防援助隊派遣に係る感謝状受賞
（総務大臣、全国消防長会会長）
- 24年 3月 ・指令車配置
- 11月 ・消防団120年・自治体消防65周年記念大会出席（東京ドーム）
- 12月 ・救助工作車、照明車更新
- 26年 3月 ・伊万里市消防本部閉庁式

有田町消防のあゆみ

昭和44年	4月	・有田町単独により常備消防発足。職員7名を任命
46年	4月	・常備消防政令指定を受ける。(自治省告示110号)
	6月	・組合消防設置許可を受ける。(有田町、西有田町で構成)
	7月	・消防業務開始(有田町役場内に消防本部・署併設) 化学消防ポンプ自動車配備1台(有田) 消防ポンプ自動車配置1台(西有田) パトロール車配置(ニッサンサニー)1台(有田)
		・初代消防長に馬場敏隆を任命、消防職員11名
11月		・救急業務開始(自治省告示214号) ・(株)山之内製薬より救急車1台寄贈
47年	1月	・消防職員23名
	2月	・新庁舎落成(有田町西部甲940番地)
	4月	・消防職員27名 ・無線指令車配置(ブルーバード)
	8月	・消防無線装備(基地局1・陸上移動局4)
48年	6月	・水槽付消防ポンプ自動車配置
49年	4月	・消防職員31名
	7月	・無線サイレン吹鳴装置装備(有田2・西有田3) ・訓練塔竣工(15m)
	10月	・消防ポンプ自動車更新
51年	7月	・(財)競輪共益資金より広報車(ランサー)1台寄贈
52年	4月	・消防職員33名
	9月	・(財)日本船舶振興会より救急車1台寄贈
54年	3月	・県内防災行政無線運用開始
57年	5月	・救助工作車(いすゞエルフ改良型)配置 ・無線指令車(クラウン)更新
58年	1月	・(有)伊万里発動機よりバイク(ヤマハ50cc)1台寄贈
59年	2月	・(社)日本損保協会より救急車1台寄贈
60年	2月	・消防第2車庫増設
	4月	・佐賀県林野火災予防対策事業備品使用賃借契約
62年	8月	・(財)日本消防協会より指令広報車(カリーナバン)1台寄贈
	11月	・衛星通信119番設置
63年	3月	・無線サイレン吹鳴装置全局更新(有田2・西有田3) ・無線サイレン吹鳴装置子局1局増設(有田3・西有田3)
	12月	・水槽付消防ポンプ自動車更新
平成元年	3月	・無線サイレン吹鳴装置子局1局増設(有田4・西有田3)
	7月	・人員、器材搬送車(ハイエースワゴン)配備
	10月	・(社)日本損保協会より消防ポンプ自動車1台寄贈
3年	7月	・(財)日本防火協会より防火広報車(ハイエースワゴン)1台寄贈
	8月	・(財)日本消防協会より救急車1台寄贈 ・人員、器材搬送車(ハイエースワゴン)構成団体へ譲渡
4年	5月	・無線指令車(クラウン)更新
5年	4月	・消防職員35名
	10月	・有田町婦人消防隊全国小型可搬ポンプ操法大会優秀賞

- 6年 1月 ・救助工作車（三菱キャンター）更新
- 4月 ・消防職員37名
- 7月 ・トレーニング室新築（軽量鉄骨造）
- 7年 4月 ・消防職員39名
- 7月 ・救急救命士資格取得第1号
- 8月 ・（財）日本消防協会より救急車1台寄贈
- 8年 2月 ・高規格救急車（トヨタハイメディック）1台配置
- 3月 ・救急車（昭和59年配備ニッサン2B型）1台を有田共立病院へ譲渡
- 4月 ・高規格救急車運用開始
- 7月 ・世界・焔の博覧会開催（7～10月 現地警備 常時3名）
- ・消防本部庁舎内外塗装
- 9年 5月 ・消防本部合併浄化槽設置
- 10年 12月 ・第2車庫増築及び裏入口舗装・フェンス工事
- 11年 11月 ・車庫内の排気ガスシステム装置の設置工事
- 13年 2月 ・庁舎屋上防水工事
- 3月 ・消防無線サイレン吹鳴装置（基地局）更新
- 9月 ・訓練棟改築
- 14年 1月 ・水槽付消防ポンプ消防車更新
- 15年 9月 ・パトロール車更新
- 11月 ・救急室・仮眠室増改築工事着工
- 16年 3月 ・救急室・仮眠室増改築工事完成
- 17年 4月 ・日本自動車工業会より高規格救急車（トヨタハイメディック）1台寄贈
- 18年 2月 ・指揮車（トヨタクルーガー）更新
- ・ありたまち にしありたちょう
- 3月 ・有田町、西有田町の2町合併による有田町誕生に伴い、消防組合を解散し、単独消防「有田町消防本部」となる。
- 24年 1月 ・高規格救急自動車（トヨタハイメディック）更新
- 4月 ・消防職員40名
- ・職員2名 伊万里・有田消防広域化協議会発足に伴い、事務局へ出向
- 26年 3月 ・有田町消防本部閉庁式

伊万里・有田消防組合のあゆみ

- 平成25年 4月 ・伊万里・有田消防広域化協議会発足
- 25年 3月 ・消防広域化に関する基本合意書調印式
- 4月 ・伊万里・有田消防組合設立準備委員会発足
- 26年 4月 ・伊万里市及び有田町の1市1町で構成され、1本部、2署、3分署を配置した「伊万里・有田消防組合」発足
- 7月 ・組合議会において管理者に伊万里市長 塚部芳和を任命
副管理者に有田町長 山口隆敏を任命
- ・消防救急デジタル無線装置及び消防緊急通信指令システム運用開始
- 7月 ・佐賀県常備消防相互応援協定締結
- ・消防組織法第37条に基づく消防相互応援協定締結（松浦市）
- 12月 ・（一財）日本防火協会から防災広報車1台寄贈
- 27年 3月 ・有田消防署に救助資機材積載型水槽付消防ポンプ車配置
（水槽付消防ポンプ自動車更新）
- ・伊万里松浦道路における緊急時の通報及び出動に関する覚書を交わす
（伊万里松浦道路）
- 10月 ・消防組織法第37条に基づく消防相互応援協定締結（佐世保市）
- 12月 ・伊万里消防署東分署ホース乾燥塔改築
- 28年 1月 ・伊万里消防署に高規格救急車配置（トヨタ2B型救急車更新）
- 4月 ・熊本地震発生に伴い緊急消防援助隊派遣（計6隊 18名派遣）
（熊本県上益城郡益城町）
- 10月 ・緊急消防援助隊佐賀県大隊の応援出動における食料等の供給に関する協定
締結（佐賀県生活協同組合連合会）
- 12月 ・（公財）日本消防協会から防災活動車1台寄贈
- 29年 2月 ・伊万里消防署西分署に消防ポンプ自動車配置（三菱消防ポンプ自動車更新）
- 5月 ・伊万里消防署にはしご付消防ポンプ自動車配置
（モリタ35m級はしご車更新）
- 7月 ・九州北部豪雨災害発生に伴う緊急消防援助隊派遣
（計17隊 58名派遣）
- 11月 ・有田消防署に高規格救急車配置（トヨタ高規格救急車更新）
- 12月 ・災害時における消防用水利等の供給支援に関する協定締結
（佐賀県生コンクリート工業組合）
- 30年10月 ・西九州自動車道で大規模法面崩落に伴い佐賀県常備消防相互応援協定
に基づく応援隊（佐賀広域消防局）の派遣要請
- ・伊万里消防署に津波・大規模風水害対策車配備
（総務省消防庁貸与車両）
- 31年 3月 ・伊万里消防署東分署に消防ポンプ自動車配置
（三菱消防ポンプ自動車更新）
- ・伊万里消防署に化学消防ポンプ自動車配置
（日機化学消防ポンプ自動車及び日機水槽付消防ポンプ自動車更新）
- 令和 元年 8月 ・九州北部豪雨に伴い佐賀県常備消防相互応援協定に基づく応援隊の派遣
（杵島郡大町町）（計2隊 10名派遣）
- 9月 ・伊万里消防署東分署に業務車配置（業務車更新）
- ・伊万里消防署救急専用施設落成

- 10月 • 有田消防署新庁舎建設工事起工
- 2年 2月 • 伊万里消防署西分署に高規格救急車配置（トヨタ高規格救急車更新）
- 7月 • 熊本県南部豪雨に伴い緊急消防援助隊派遣（計2隊 7名派遣）
（熊本県球磨郡球磨村）
- 3年 3月 • 有田消防署新庁舎落成
- 8月 • 令和3年8月11日以降の大雨に伴い佐賀県常備消防相互応援協定に基づく応援隊の派遣（計2隊 10名派遣）（武雄市内、杵島郡大町町）
- 4年 2月 • 伊万里消防署改修工事竣工（仮眠室、待機室）
- 4年 2月 • 伊万里消防署北分署に高規格救急車配置（日産高規格救急車更新）
- 3月 • 伊万里消防署に消防ポンプ自動車配置（日野消防ポンプ自動車更新）
- 4年11月 • 伊万里消防署東分署に高規格救急車配置（トヨタ高規格救急車更新）
- 5年 3月 • 伊万里消防署増築棟落成
- 5年 4月 • 有田消防署に資機材搬送車配置（いすゞ自動車更新）
- 5年 7月 • 令和5年7月の大雨による土砂災害に伴い佐賀県常備消防相互応援協定に基づく応援隊の派遣（計9隊 45名派遣）（唐津市浜玉町）
- 5年11月 • 伊万里市民からの寄附金を活用して救急資器材（自動心肺蘇生器）を整備
- 6年 3月 • 伊万里消防署北分署に消防ポンプ自動車配置
（日野消防ポンプ自動車更新）
- 7年 3月 • 有田消防署に高規格救急車配置（トヨタ高規格救急車更新）
- 7年 3月 • 有田消防署に消防ポンプ自動車配置（日野消防ポンプ自動車更新）

消防年報

令和7年版

令和7年8月 伊万里・有田消防組合 発行

編集発行 伊万里・有田消防組合
〒848-0027 佐賀県伊万里市立花町 1355-3
TEL (0955) 23-2116
FAX (0955) 23-1120